

山梨学院大学案内システム計画書

経営情報学部 伊藤ゼミ

動機と目的：

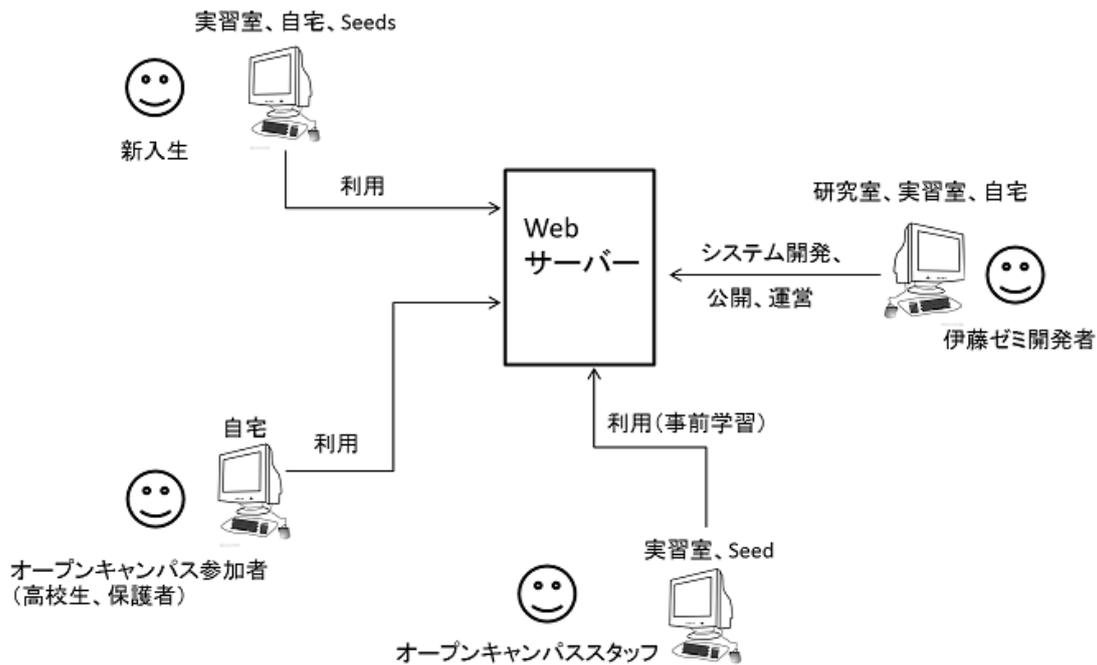
私が新入生だった時、受ける授業の教室が見つからなくて、困ったことがありました。大学の案内図を持って、何回も歩き回っていたことを今だに覚えています。例えば、16号館の101教室には、どちらの入り口から入れればよいのか、何度も迷っていました。大学の敷地は広く、建物や教室がたくさんあります。建物は名前と呼ばれたり、番号で呼ばれることがあります。新入生にとって、正確で素早く目的地を見つけることはとても難しいことではないでしょうか。

今年になって、大学のオープンキャンパスで学生スタッフとして働きました。資料を配ったり、キャンパスツアーでガイドになって、大学について色々な説明をしましたが、一番多く聞かれた質問は、「何号館はどこですか」「何号館で何をしていますか」「どんな授業がありますか」などでした。資料と一日だけの説明ではとても伝えきれない気がしました。

そこで、私達伊藤ゼミで、山梨学院大学案内システムを開発し、運用しようと考えています。新入生がスムーズに目的地まで辿り着けるよう、また、オープンキャンパスではオープンキャンパスの終わった後でも自由に本システムを利用することで大学についてより詳しく知ることができるよう、本システムを開発しようと考えています。

企画概要：

システム概要図



本システムは、誰でも手軽に使えるように、ホームページとして公開します。ホームページにアクセスすると、大学の地図が表示されます。利用者は地図の中で自由に移動できます。建物の前に来ると、その建物に関する情報（授業、教室位置と情報など）が現れたり、探したい建物の名前を入力することで、自動的に目的地までの経路を表示することができます。

また、利用者が楽しめるように、キャンパスに関係するクイズも出題します。新入生歓迎イベントのように、楽しみながら建物の位置を覚えたり、大学の歴史を学ぶことができます。ポイント制にして、ランキングをつけ、優秀者に、何らかの賞を贈ることも検討しています。

正式な運用は2012年度とし、新入生に対する告知を入学式等で行う予定です。

実施方法

1. 学外にレンタルサーバーを借りる。
2. ドメイン名を取得する。
3. 必要な資料、書籍、ソフト等を購入する。
4. 大学の貸与パソコンを使って本システムの開発作業をする。
5. 入学式において、本システムの案内を新入生に配布する。

ソフトウェア開発はすべて伊藤ゼミのメンバーにより開発し、経営情報学部の科目で学んだ知識を生かして、スケジュールをきちんと設定し、各工程の進捗状況をきちんと管理するつもりです。

スケジュール

1. 11月～11月15日、システム仕様書を作成する。
2. 11月15日～12月1日、システム設計を行う。
3. 12月1日～2月15日、プログラミング。
4. 2月1日～2月15日、テスト運用を開始する。
5. 2012年4月頃、正式に運用を開始する

見積り：

品名	単価	数量	金額
レンタルサーバー	12.000	12ヶ月	144.000
ドメイン	5.000	1年	5.000
素材 CD	3.000	4	12.000
デザインソフト	37.000	1	37.000
書籍、資料	5.000	4	20.000
配布チラシ用紙	2.000	1パック	2.000
インク	5.000	2	10.000
		合計	230.000

実施者名簿：

学籍番号	名前	学部	学年
0905519	鄭泰山	経営情報	3
0805129	古屋友希	経営情報	4
0905523	楊柳	経営情報	3
0905149	森本正喜	経営情報	3
0905027	江原翔	経営情報	3

本システム開発のメリット

1. ホームページの形式で運用するので、誰でも使える
2. 新入生が大学に早く慣れることができる。
3. 毎年のオープンキャンパスにも活用できる。
4. 在学生が大学についてもっと知ることができる。
5. 外部に公開するため、山梨学院大学、及び経営情報学部の学生生活動の宣伝になる。